	出都				滋賀県
政	令 指	正 都	ф	名	
取	-	5 町		名	草津市・大型商業施設
取	組団(本・ゴ	主 業	名	
取	組	Ø :	名	称	食育の日の啓発「食育推進デー」
実	施	時		期	令和2年9月17日(木)
取	組	内		容	大型商業施設内の食品売場における野菜販売場所付近で、食育の推進を目的と
					して、POP掲示および草津市健康推進員と協力し、チラシ(除菌ジェル付き)配布を行いました。 ①POP掲示 ・野菜摂取量(350g以上)の啓発 ・野菜+1皿運動の推進 ②草津市健康推進員によるチラシ配布 ・野菜摂取量(350g以上)の啓発 ・野菜+1皿運動の推進 ・「毎月19日は食育の日」の啓発 配布数:200枚







野菜売り場の前で取り組めたことは、実際の行動に繋がりやすかったと考えます。 草津市健康推進員と連携し、声をかけながら実施できたことにより効果的に行うこ

とができたと思います。

提出都道府県	
政令指定都市	名
取組市町村:	名 守山市
取組団体・企業	名
取組の名	称 健康推進員を通した啓発の実施
実 施 時	期 7、9、10、11 月の食育の日
取組内容	容 ・目的:地域の健康推進員(市の健康づくりボランティア)を通して情報を発信することで、より効果的・実践的に「食育の日」をはじめとする啓発を行うとともに、市民が望ましい食生活を実践するための具体的な手段についての情報提供を行うため。 ・対象:市民 ・内容:食育の日に健康推進員が街頭啓発を行う際に、市が作成した食育レシビをあわせて配布し、野菜の積極的摂取について啓発していただきました。

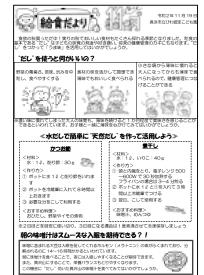
提 出 都 道 府 県 名	滋賀県
政令指定都市名	
取組市町村名	栗東市
取組団体・企業名	
取組の名称	学校給食の残さい調べ
	毎月1回、各校で定めた日程
実 施 時 期	毎月1回、谷牧で足めた日柱
取 組 内 容	<目的>
	小・中学校において、給食委員会による「給食残さい率」の調査を実施し、課題を明
	確にします。
	また、食の大切さや身体への影響などを子どもや保護者に伝えることで、様々な食材
	をバランスよく食べる食生活の重要性を呼びかけ、食習慣の基礎づくりを推進しま
	す。
	<対象>
	市内の小・中学生(約6,700人)
	<内容>
	市内の小学校および中学校で、給食委員による給食の残さい調査を実施しました。
	ポスターの掲示・配付なども行い、残さいを減らすよう併せて呼びかけました。
	AND VARIANT BELLING COLOR VACO ELIMINATION OF COLOR
	<生徒の反応>
	残さいを減らすことへの意識が高まり、学級で声をかけ合う姿や、好き嫌いせず食べ
	る姿、おかわりする姿が見られました。
	DAX NOW NO / 1 DAVA DICO
	今後は残さいを減らすだけでなく、この取組を食育に関する授業に生かすことで食
	への感謝につなげるなど、理解を深めていきたいと考えています。

提出都道府県名	
政令指定都市名	滋賀県
取組市町村名	
取組団体・企業名	東近江市
取 組 の 名 称	
	食育の日の啓発
実 施 時 期	
実 施 時 期 	
	毎月19日前後の一週間
取 組 内 容	東近江市には、1階に東近江保健センター、2階に子育て支援センターが入る東近
	江市保健子育て複合施設があり、子どもから高齢者まで切れ目ない支援ができる施
	設となっています。
	また、認定こども園とみどりの広場が隣接しており、小さい子ども連れの親子が集
	える場所にもなっています。
	認定こども園の送迎に来られる保護者の方、子育て支援センター、みどりの広場に
	遊びに来られる方を対象として、食の大切さを啓発することを目的に、毎月19日の
	前後一週間を目安に、「食育の日」ののぼり旗を掲げ、食育の日の啓発を行いました。

提出都道府県名	滋賀県
政 令 指 定 都 市 名	
取組市町村名	愛荘町
取組団体・企業名	
取組の名称	小・中学校 食育の日
実 施 時 期	毎月実施(年間 10 回実施)
取 組 内 容	小学校:給食センター作成の DVD 資料を児童が視聴
	中学校:指導内容について各校へ知らせ、担任教諭等より指導実施
	(実施日及びテーマについて)
	6月4日
	コロナウイルスに負けない給食マナーについて知らせた。
	(給食当番の身支度や配膳の確認、手洗いの仕方、など)
	6月19日
	琵琶湖でとれる魚を知らせ、琵琶湖の恵みに関心を持たせる機会とした。
	7月16日
	夏休みを前に、夏ばてを防ぐ食生活のポイントと水分補給について知らせ、夏休み中
	の食生活を考える機会とした。
	9月9日
	早寝・早起き・朝ごはんで生活リズムを整え、栄養バランスのよい朝ごはんについて
	知らせた。
	10月15日
	旬の食べ物を知らせ、味わって食べるよう促した。
	11月6日
	かみごたえのある食品と、むし歯を防いで丈夫な歯をつくるためによくかんで食べ
	ることを促した。よくかんで味わって食べることの大切さを考える機会とした。
	12月9日
	地場産物を知らせ、感謝して食べる意識づけを行った。
	(今後の予定)
	1月25日予定
	学校給食に携わる人達に感謝していただき、地場産物や郷土食を味わう機会とする。
	2月9日予定
	生活習慣病について知らせ、自分の食生活をふり返り見直す機会とする。
	3月2日予定
	一年間の給食の様子や自分の食生活をふり返る。









提	出都:	道 府	県	名	滋賀県
政	令 指 5	定 都	市	名	
取	組市	町	村	名	長浜市
取	組団体	• 1	美 全	名	市立幼稚園・認定こども園
取	組(D :	名	称	③食育の日の取組
実	 施	—— 時		期	③令和2年7月~12月まで 毎月19日(休日の場合は前後)
					(4、5、6月は新型コロナウイルスのため中止)
取	組	内		容	3
48	小口	173		₽	
					(内容) ○よく噛んで食べることの大切さを知る。
					○よく噛んで良へることの人切さを知る。 ○はやね・はやおき・あさごはんの大切さを知る。
					○はやね・はやわさ・めさこはんの人切さを知る。○食べ物の力の分類を知り、バランスよく食べる大切さを知る。
					○長へ物の力の分類を知り、ハランへよく良べる人切さを知る。○冬に向けての健康な食生活を身につける。
					○旬の食材を知る。
					○米や、小麦からできる食べ物に関心をもつ。
					○お正月の食べ物や食文化について知る。○郷土料理や世界の料理を知る。
					○ 郷土村達で世外の村達を知る。
					*ペープサート、クイズ、絵表示等の教材を用いて行われた。
					(内容)
					・しっかりと噛んで食べることの大切さ。
					・旬の野菜 (トマト・きゅうり・なす・オクラなど) を食べると暑さに負けない 強い体になる。
					- ・朝ご飯を食べることで、脳にエネルギーが補給されて体が温まり、体が元気に
					動き出すことができる。
					・稲穂や、いろいろな種類の芋(サツマイモや里芋、ジャガイモなど)の実物を
					見ながら名前を知る。
					・食べ物の力を3色の色に分け役割伝え、食べ物が何色に分類されるのか知る。
					・冬野菜を食べることで、体が温まり風邪をひきにくくなることや寒さに負け
					ない体を作る為に好き嫌いをしないでなんでも食べる事を意識していけるよ
					うにする。
					・おせち料理の写真を見ながら、一つ一つの食べ物にこめられた願い(黒豆→
					まめにくらせるように。レンコン→先が見通せるように。など)を知る。お

正月に意識しながらおせち料理を食べられるようにする。

提	出 都 道 府 県	名	滋賀県
政	令 指 定 都 市	名	
取	組市町村	名	長浜市給食センター
取	組団体・企業	美名	
取	組の名	称	食育の日の取組
実	施時	期	年間を通じて
取	組内	容	
			各小中学校では給食時間や朝の学習時間を利用して、毎月、食育の日を中心に、栄養
			 バランス 食文化 食事マナー 生活リズムかどについて 栄養教諭が作成した資料

をもとに、各学級で指導を行っています。

